

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準
退職給付引当金
職員の退職金支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	805,000	140,000	0	945,000
共栄基金	3,300,000	0	0	3,300,000
小計	4,105,000	140,000	0	4,245,000
合計	4,105,000	140,000	0	4,245,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	945,000	(0)	(0)	(945,000)
共栄基金	3,300,000	(0)	(3,300,000)	(0)
小計	4,245,000	(0)	(3,300,000)	(945,000)
合計	4,245,000	(0)	(3,300,000)	(945,000)